磐城調査新報

發行日　隨時
編輯印刷發行人　馬目雅治
福島縣石城郡平町
紺屋町二十九番地
發行所　磐城調査新報社
電話三一六番
廣告料　五號十四字詰一行廿錢
新聞定價　一部十錢　一ヶ月廿錢

多數加盟者を得て
平借家人組合成る

先般來平町田町同業金古政通氏等主唱となり、平町全戸數の約七割を占むる多數借家人の福利增進のため平町借家人組合の成立を計劃中の處、加盟者すでに五百に近く、續々組合員の增加を見つゝあるので組合長に辯護士漆畑元吉氏を推し來る二十日頃盛大なる發會式を揚ぐる豫定であると、組合規約は左の如し

規　約（草案）

第一條　本組合は平町借家人組合と稱し事務所を平町に置く

第二條　本組合は平町の借家人を以て組織し宣言及び決議の貫徹を目的とす

第三條　本組合は其目的達成の爲め左の事業を行ふ

一、借家問題、借家關係法規並に裁利例其他の調査研究

二、借家代理交渉、訴訟代理

三、不當家賃の値上、及び强制立退の反對運動

第四條　本組合の機關を左の三種とす

イ、總會　ロ、委員會

ハ、理事會

總會は最高決議機關にして毎年一回定期に開催し理事會之を召集す

委員會は總會より次期總會迄の決議機關にして總會に於て選出したる委員を以つて組織し組合長之を召集す

理事會は組合長の諮問機關にして必要に應じ組合長之を召集す

第五條　本組合に左の役員を置く

イ、組員長一名　ロ、理事若干名　ハ、會計二名　ニ、委員（各區二名以上）　ホ、顧問辯護士二名

第六條　本組合に加入せんとするものは組合規定の申込書に記名調印の上事務所に届出つる事

第七條　本組合員にして組合の目的規約に違反したる場合は委員會の決議を經て除名する事あるべし

第八條　本規約を改定せんとする時は總會出席員過半數の決議を經るにあらざれば之を爲す事を得ず

以上

昭和三年四月

平町借家人組合

平警察署を移轉し
敷地趾を廣小路に
紺屋町有志奔走中
近く出縣の上陳情か

平警察署前は平町本町通り眞ん中にあるが、或は近く出縣各方面に陳情をなす事となるらしく右に付柳下、吉田の兩氏は

「此の問題は數年來考へ且委員と共に研究を重ねた事で、ようやく世間の人々から必要を認められ問題視されるのは誠に嬉しく思ひます、御存じの通り交通上危險な事は都會地の中心点として何處の地を尋ねてもこんな處はありますまい、平署が目下窮屈の狹隘を告げてゐるのは事實であの狹い建物の中で勤務を採られてゐる署員は誠に御氣の毒です、幸ひ舊郡役所が空家同然になつてゐるのでこれに移轉をなし、其敷地趾を半分割いて廣小路となしたなら、警察事務の能率は增進されるし、平町西部の發展の一助ともなります、然し警察署丈け移轉して其敷地を民間へ拂ひ下げでもされたなら其後の交通事故の頻發は推して知るべきものですから私等はこの問題を紺屋町一町の問題と見ず平町全部或は近郷町村の大問題として取扱ふ可きだと思ひます何卒各方面の御援助に依つて實現を期す樣御願ひいたします」云々

敷地趾を割いて廣小路となし交通緩和に資したいと町内より佐藤作平、吉田寅之輔、關内喜久次郎、柳下元吉、織出萬次郎、馬目雅治の七氏を同問題の專任委員として研究中の處、昨秋縣會に於て政友會鈴木辰三郎氏より同署移轉の意見を發表され、更に石城民政黨とても數年前より同問題に付其必要を力說されてゐたが、今般同黨の野崎滿藏氏を會長とする政務調査會に於ても右の件を決定事項として極力遂行を期する事になつたので、これ等に力を得たる專任委員は種々關係筋を奔走中なるが或は近く出縣各方面に陳情をなす事となるらしく右に付柳下、吉田の兩氏は

「此の問題は數年來考へ且委員と共に研究を重ねた事で、ようやく世間の人々から必要を認められ問題視されるのは誠に嬉しく思ひます、御存じの通り交通上危險な事は都會地の中心点として何處の地を尋ねてもこんな處はありますまい、平署が目下窮屈の狹隘を告げてゐるのは事實であの狹い建物の中で勤務を採られてゐる署員は誠に御氣の毒です」云々

灯の花の海の波

東北隨一を誇る平松ケ岡公園の櫻花は十二三日頃からポツ〳〵ほころび初めて氣早な觀櫻會もから見ても大いに景氣を付けね催された、平町に於ては傳染病ばならぬと月初めからも數人夫の流行に多少人出は減じても名を入れて整美に務め、一方毎年涼闌あけの花見を共に樂しむ上に於て又物の公園を照介する上に於て又

好評の湯本無盡
加入者激增

湯本町本町湯本信用無盡株式會社は堅實なる營業方針に依つて信用と好評を得加入者激增を見つゝあるが、同社が所謂湯本式無盡の五大利益として自慢の点は第一掛金の低率なこと他に比なく、第二期日迄の掛金拂込者に車馬料を交附する事、第三入札度數が多く從つて割戻金が澤山ある事、第四毎年一月、七月の會社決算期には利益配當を出す事、第五滿會に際して滿會紀念品を呈上する等、他社に見られぬ特典である。尚ほ同無盡の利廻りを見るに、壹千圓一加入者が第一回の抽籤に當つたとすると四ヶ年濟し崩しで年三分六厘强の低利で樂々返濟が出來二回の入札で七百圓で落札しても四年濟し崩の年一割三分と云ふ有利な方法になつてゐる、こと當籤と落札とを問はず現金の拂渡は最も敏速で壹週間も半月も手に入らぬなどゝ云ふ事は絶体にないと云はれてゐる。

フーヒスー（二）
石城民政黨の鬪將
縣會議員　野崎滿藏君

「ムツソリニー」と野崎「友人某氏がいつかこんな事を云つた記憶がある、筆者はいつも野崎君の事を頭に浮べる度この語が飛び出して微笑せられる頑丈な軀幹、不敵な面魂しい沈着、果所、聰明の表現たるあの廣い前額、炯々たる眼光の中に宿る火の如き情熱、そして年中何かしら働かねば氣のすまぬ精力主義、頑迷とまで云はれる自己主張の奉仕者空論排除實力主義の讃美者として……寫眞に依つての、活字を通じての……ムツソリニに對する筆者の概念と君の人格とに極めて似通つた多くの点を見る、巷間よく野崎君を策士と云ふがこれは全々當つてない、不拔なそして豊富な鬪志が黨の最高幹部として君の現在の地位を得たのを反對の立場にある人の錯覺がそんな事を云はせるのだ。

石城の大地が、平家ならぬ政友會員でなければ政治家でないと思はれてゐた時代、大正十年前後の憲政會の有樣は實に貧弱極るもんだつた、それを全郡を通じて五分五分の現勢力に叩き揚げて來た永い間の政治的、社界的鬪爭は決して樂な、簡單なものぢやない筆者は石城民政黨今日の勢力は、時代の力が、齎らしたと云ふ事は勿論否定しない、が常に黨の第一線に立つて奮戰つしゝあつた人々の力を忘れることは出來ない、そして其の第一人者として野崎君を勇敢に推す事を辭さぬ、君は昨秋の縣議戰で初めて報いられて縣會議員の名譽を贏ち得た、思ひなしか急に貫録も付いた、演說も先頃の比佐氏の選擧には、うが〳〵藥を注げながら遊說した余慶で大變好くなつた。

政治的に、社界的に、君の活動は今や油が乘り切つてゐる勇敢に、ねばり强い君の努力は着々報いられて來つゝある石城民政黨の超弩級戰艦として至寶として、鄕土の爲に更に健鬪を祈るは豈黨員ばかりではあるまい。

終りに君の力を贊する時、忘れてならぬのは家庭にあつて常に復雜なる家事の一切切盛を整理して後顧の憂ひなからしめてゐる賢夫人キム子夫人のかくれた力のある事である

▲次號　巨人か超人か　諸橋兄弟

石城民政黨

黨是を決定す

政策に依つて今後の進出を期す

今後の政黨は主義主張と共に政策に依つて進出せねばならぬと云ふ見地から、石城民政黨に於ては政務調査會を設け野崎滿藏氏を會長とし會員五十名を以つて黨是を研究中の處、三月二十一日第一回の會合を催し、會長案及び各自持ち寄りの案に付き種々討論愼議の結果左の事項を決定して之が遂行を期すことになつた。

決定事項

甲號（政府に對する分）

一、平小鐵道促進の件
二、植田町、石川町間鐵道布設の件
三、平刑務所移轉の件

乙號（縣に對する分）

一、石城郡內に實科（工業、水產、農蠶）學校設立の件
二、郡內に蠶業取締所新設の件
三、沿岸漁港（四倉、豊間、中ノ作、江名）改修の件
四、鮫川疏水復活の件
五、平警察署移轉の件
六、郡內著名鑛泉浴場に通ずる道路改修の件
七、藤原川改修工事繼續並に下流障害物除去工事の件
八、三坂街道改修の件
九、四倉、久之濱間（江の網坂）改修の件
十、勿來三條線中赤坂改修の件
十一、江名町、鹿島村間縣道編入請願の件
十二、中三坂、下三坂を經て夏井停車場に至る縣道編入請願の件
十三、渡邊村田部國道より松小屋中上釜戸を經て上遠野道路に達する縣道編入請願の件
十四、豊間村沼ノ內海岸防波堤延長の件

以上

平松ケ岡公園

ときわの人氣

平松ケ岡公園名物の料亭ときわは本年開業滿三ヶ年に當るので其の記念として櫻花期中は特に高級調理人を聘して珍らしき料理を安値に提供するのみならず、本屋東方のお花見には公園第一の場所に宴會場を設備し來客の自轉車預り所を設けて無料保管をなす等大勉强振を發揮してゐる、其他外務部を開設し一般露天お花見の客に對する諸準備に當らせるので、辨天池を一望の內にある勝景の地を占めてゐる同店は人氣の焦点と成つてゐる

炭礦王小田氏

又々大發展

好間村小田吉次氏は昨年末事業界不況の眞只中に、突如數萬金を投げ出して古河炭礦元山を買收して世間の耳目は欹たゝせたが最近又々事業發展を策し同氏所有津川炭礦隣接の磐城炭礦々區約二十萬坪を買收したが、この礦區は磐城炭礦方面よりは斷層があつて都合が惡いが津川炭礦方面からは手の着かぬ良質の炭層に直に着炭する有望なものであると。

驚いた!!!
こうまで安いことは
—加納活版所の印刷物

苦味澁味

（二）麥人生

天然痘だ、それ腸チブスだと惡魔的流行病の續出に、不安な空氣が附近一帶を風靡してゐるが、それでも櫻がパット咲いて見ると花見の陽氣な人がやつぱり毎年ど大差なく繰り出して來る。

□

松ケ岡公園が年毎に整美されて東北隨一の櫻の名所との名に恥かしからぬように成つて來た事は地方の爲め誠に結構だが俺の眼違ひか花の色がだんゝ白ッポくなるのぢやないかと思はれる、樹齡も若いのに如何したことだらう、去年かも云つたが、肥料をやらぬせいではないか。

□

次に、第一公園から落下する瀧だ、セメントで固めた衝立の樣な物を作つて大瀧に見せるつもりらしいが、根が水量がチョロ〳〵なのだからまるで芝居の下手な書割を見るような感じがする、水量を花時ばかりでも增加するか、それとも衝立を撤廢するかにして貰ひたいもんだ。

□

町議の阿部政右衛門君と區長の植頭鶴松君が選擧違反でやられた事は御氣の毒千萬だ、ことに阿部君が町議までフイにせねばならぬ始末は身から出た錆とは云ひ同情に値する

□

處が阿部君を選出した搔槌小路の有志が、君の慰勞會とかをしたとの噂だが、これや少し陽氣の加減で氣が變になつたのではあるまいか。

□

町民は、兎に角阿部君を任期四年間完全に町議として町政に盡瘁するものとし、當人もそのつもりで町議に當選したのである、然るに法に觸れて其の重任を全うし得ざるに立ち至つた人を、しかも光輝ある普選史に泥をなすつた人を町民として慰勞が出來るかい

□

取り卷き連が陰でコソ〳〵やるならまだしも、相當に常識ありと目されてゐる人が麗々しく發起人になつてゐるなど心ないもんだ。眞に同君を思ふ人々なら橫面の一つもたゝきつけるのがはんとうだ。

□

大瀧問題が町民の期待を裏切つて變なことで解決した、決つた事とをトヤカク云はんが反對同盟會と云ふ會がいつの間にか消わてなくなつたのか現存するのか一寸解らん。

□

一体あの會は、釜屋、鹽屋を初め町民お數の寄附金で成り立つてゐた筈の會で、會計係も立派にゐるはずだ、數年間に渉る會計の決算を町民に明細に發表する義務があらう、ことにあの寄附金の內に區費より支出した公金も含まれてゐると云ふことじあないか。

金天狗印ダイサ
製元造
平町古鍛冶町一
佐藤善次郎
電話三六七番

理髮器具化粧品一式
芳香園油店
平警察署前

平町一丁目
和久井屋漆器店
電話四〇五番

安くて丈夫な靴は
仙臺屋靴店
平町搔槌小路

胃腸專門
內科
十二指腸虫病
淋病
婦人病
皮膚病
梅毒專門
平南町
松村病院
電話一〇七

◆良品廉賣に勝る商略なし!!!
磐城セメント會社特約店
和洋銅鐵金物問屋
釜屋商店
磐城平電話九三九番
◆確實敏捷は久の生命なり!!!

最新滋强回春劑
ビーナス
定價三圓五圓拾圓廿圓
◎適應症（腦神經衰弱、ヒステリー、生殖不能、陰萎遺精、體力增進、新陳代謝等）
平町專賣所　平町五丁目角　山野邊藥局

湯本藝妓屋組合

外科
平町南町（電話一二九番）
上田醫院
入院隨意　自炊の便あり

◆質札、古着高價買入
貸衣裳
◆御報直ニ參上
茗荷屋
平電古三鍛一冶六

◆御花見のおかへりは是非
美術寫眞
三光館
松ケ岡公園下

これからが大火の季節……油斷は大敵
日本火災保險株式會社代理店
中野甲藏
思ひ立つたら……すぐ御契約なさい

平藝妓屋組合